



VISION3 シリーズの拡充 — さらに広がる撮影とポストプロダクションの可能性

■ コダック VISION3 250D カラーネガティブ フィルム 5207/7207

VISION は進化し続けます。コダック VISION3 250D カラーネガティブ フィルム 5207/7207 は、デーライト光源にバランスされた中庸感度フィルムで、卓越した性能を持つ VISION3 テクノロジーを搭載しています。

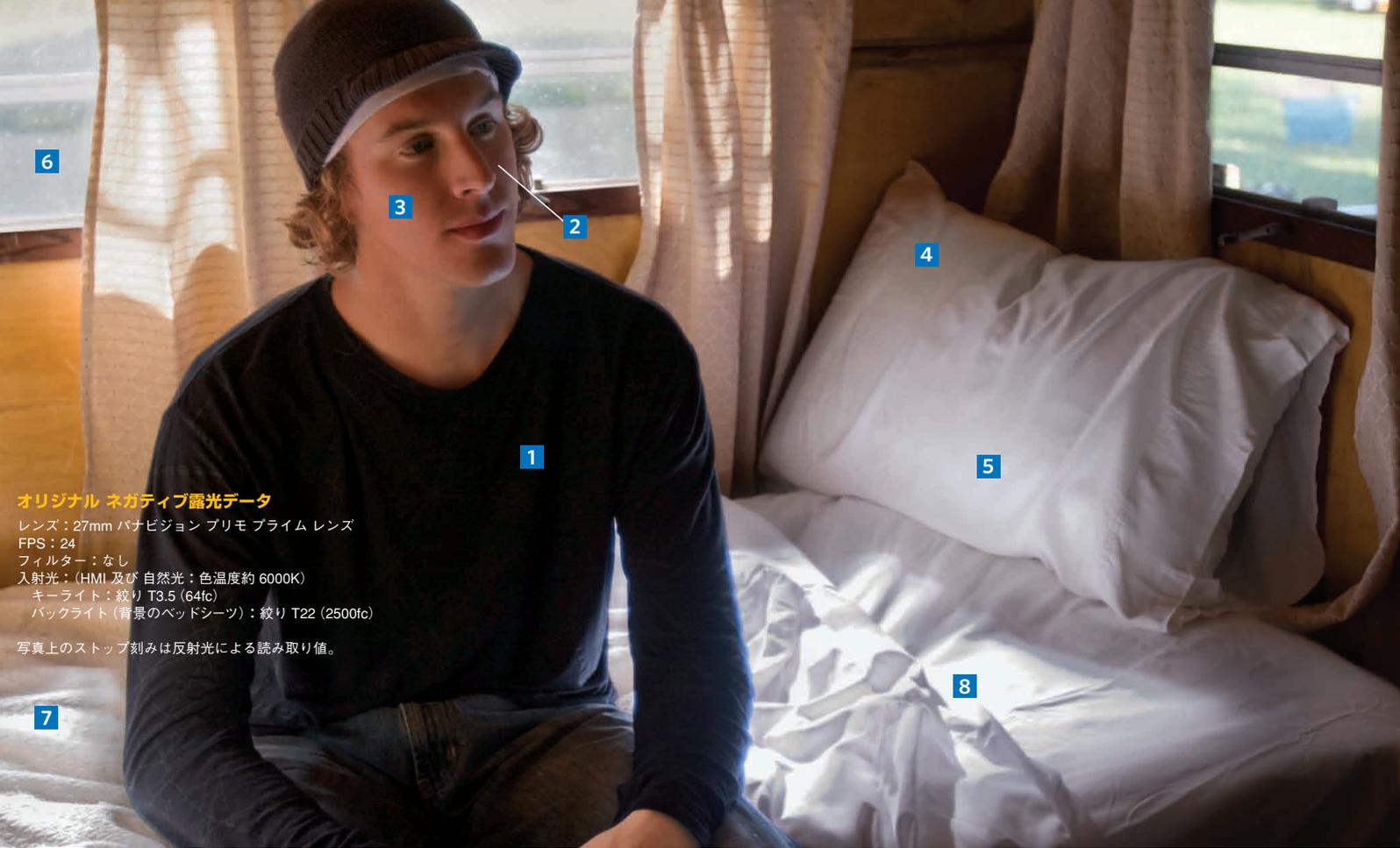
VISION3 250D は極端な露光条件でも優れた性能を発揮します。ハイライトのラチチュードが広がったことで、短時間でのセットアップにも対応しやすくなり、ポストプロダクションでは、これまでよりもハイライト部のディテールを引き出せるようになりました。シャドウ部の粒子もより細くなり、アンダー露光においても、これまでの限界を超えて満足する結果を引き出せます。VISION3 250D はデジタルのポストプロダクションにも最適で、フィルムの高画質とデジタルの効率性とを併せ持つワークフローを構築することができます。フィルムの驚異的な解像度や、歴史によって証明されている長期間にわたる画像の保存能力は、今、進化した性能と統合されました。それは、他の追従を許さない最先端の撮影用メディアの誕生を意味します。フィルム、それは妥協なきメディア。

www.kodak.co.jp/go/motion/

Film. No Compromise.

フィルム。それは妥協なきメディア。

Kodak

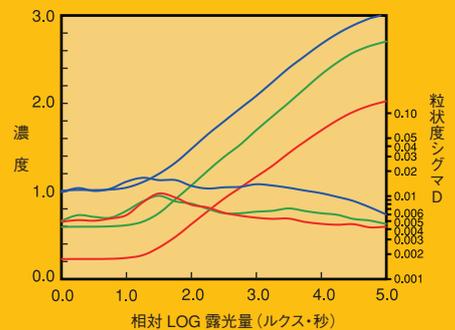
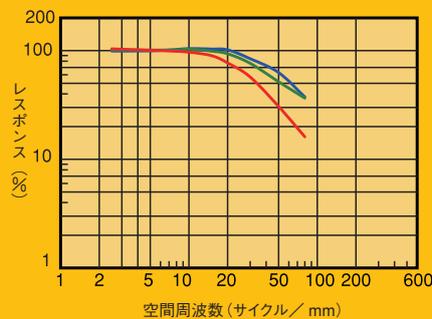
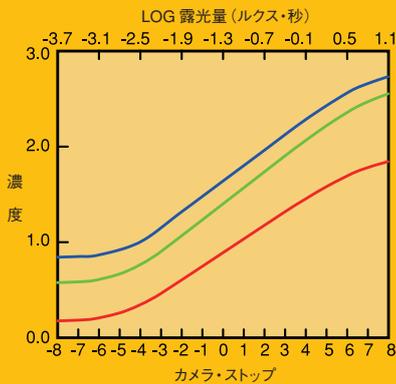


オリジナル ネガティブ露光データ

レンズ：27mm パナビジョン プリモ プライム レンズ
 FPS：24
 フィルター：なし
 入射光：(HMI 及び 自然光：色温度約 6000K)
 キーライト：絞り T3.5 (64fc)
 バックライト (背景のベッドシート)：絞り T22 (2500fc)

写真上のストップ刻みは反射光による読み取り値。

1 -5.4 Stops 2 -2.3 Stops 3 +1 Stops 4 +1.5 Stops 5 +3 Stops 6 +4 Stops 7 +6 Stops 8 +7 Stops



特性曲線

横軸の0点は、18% 反射率のグレーカードが、フィルムの赤・緑・青の各層にノーマル露光されたものとしします。

ホワイトカードはこの点より2絞り 1/3 多い露光となり、少なくともさらに上に3絞り半分はハイライト部のディテールを撮影することができます。3% ブラックカードはノーマル露光より2絞り 2/3 小さくなり、少なくともさらに下に2絞り半分はシャドウ部のディテールを撮影することができます。

モジュレーション・トランスファー曲線

このグラフがシャープネスの測定値を表しています。横軸が空間周波数 (1mm あたりのサイン波の本数)、縦軸がフィルムのシャープネスに対応します。そこで曲線が水平に長く伸びていれば、より多くのサイン波の本数を高いシャープネスで識別できるということになります。つまりよりシャープなフィルムを意味します。

拡散 RMS 粒状度曲線

ある濃度における RMS 粒状度の値を見るには、グラフ左側の縦軸でその濃度を捜し右横へ水平に特性曲線まで当たり、その位置から垂直に上下して粒状度曲線との交点を得ます。この点から水平に右側の粒状度シグマ D の値を見ます。その値を1,000倍したものが RMS 粒状度となります。

ベース

アセテートの安全ベース。現像処理によって除去される黒色のバックングがついています。

暗室での取り扱い

セーフライトは使用しないで下さい。未現像のフィルムは全暗室で取り扱って下さい。

現像

ECN-2

フィルムの保存

未現像のフィルムは 13°C (55°F) 以下で保管して下さい。6ヶ月以上保管する場合は、-18°C (0°F) 以下で保管して下さい。撮影後は直ちに現像を行うようにして下さい。

露光指数

デーライト (5500K) — 250

タングステン — 64 (コダック ラッテン 2 オプ
チカル フィルター No.80A 使用時)

ラボラトリー・エイム・デンシティー

ネガフィルムのオリジナルは、イーストマン・コダック社製のラボラトリー・エイム・デンシティー・コントロールフィルム (LAD) に合わせてタイミングして下さい。

カラーバランス

このフィルムはデーライト光 (5500K) に合うようにカラーバランスされています。他の光源を使用する際には、下表に示すような補正フィルターが必要です。

フィルムからビデオへのトランスファー

フィルムを直接ビデオにトランスファーする場合、コダック VISION3 テレシネ・アナリス・フィルム 5219 (TAF) を使用して、テレシネをセットアップして下さい。

相反則特性

1/1000~1秒の露光時間では、フィルター調節や露出調整は必要ありません。10秒の範囲では1絞り露光を増してCCフィルターのCC10Rを使用して下さい。

識別表示

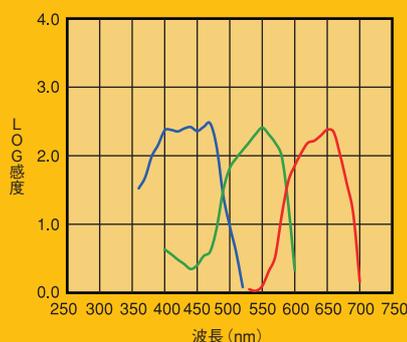
タイプナンバー 5207 (35mm) または 7207 (16mm)、エマルジョン・ロールナンバー、キーコードナンバー、識別記号 EN、等の文字が潜像でフィルムエッジにプリントされています。

粒状性

見た目の粒状性は、シーンの内容、複雑さ、色、濃度などにより異なります。VISION3 250D カラーネガティブ フィルム 5207/7207 の測定された粒状性は特に優れています。

シャープネス

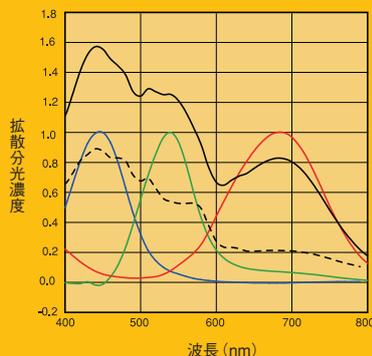
どのフィルムにおいても、見かけのシャープネスは、映像製作に使用した機材の影響を受けます。カメラや映写機のレンズ、焼付けのプリンターなどあらゆる機材が影響します。しかしながら、フィルムの仕様としてのシャープネスは測定可能で、モジュレーション・トランスファー曲線によって表すことができます。



分光感度曲線

これらの曲線はフィルムの分光感度を表しています。露光条件の決定や修正、またはブルーあるいはグリーンマット合成を最良の結果にする目的などに役立ちます。

- イエロー色素形成層の感度
- マゼンタ色素形成層の感度
- シアン色素形成層の感度



分光色素濃度曲線

これらの曲線はフィルム現像時に形成される各色素の吸収スペクトルを表しています。フィルムをスキャンまたはプリントする際の機器の調整や最適化に役立ちます。

注意:シアン、マゼンタ、イエロー各色素の曲線はピークがフラットになるよう補正されています。

- 中間濃度
- シアン色素
- マゼンタ色素
- イエロー色素
- D-min (最小濃度)

注意:特性曲線と拡散 RMS 粒状度曲線は異なる測定器によって作成されています。従って、曲線の形状にわずかな差異が生じています。

光源	カメラ用フィルター*	露光指数
デーライト (5500K)	不要	250
タングステン (3000K)	ラッテン 2 オプチカル フィルター No.80A	64
タングステン (3200K)	ラッテン 2 オプチカル フィルター No.80A	64
タングステン フォトフラッド (3400K)	ラッテン 2 オプチカル フィルター No.80B	80
ホワイトフレーム アーク	CC30Y + CC05C	200
イエローフレーム アーク	CC10B + CC20C	160
オプティマ 32	ラッテン 2 オプチカル フィルター No.80A	64
ヴァイタライト	不要	250
蛍光灯、 クールホワイト†	CC30M + CC10Y	125
蛍光灯、 デラックス クールホワイト†	CC20B	160
メタルハライド H.M.I.	不要	250

* これらはおおよその補正であって、プリントの時、最終的にカラーバランスを調整することができます。

† これらは、おおよそのフィルターの条件を示しています。蛍光灯の種類が不明の場合は、CC20M + CC10B (EI 125) をスターティングポイントとして使用してください。

コダック VISION3 250D カラーネガティブ フィルム 5207/7207

製品ラインアップ*

品番	長さ メートル(フィート)	コア	巻き方	パーフォレーション/ピッチ
35 mm SP718	61 (200)	U		BH-4740 (BH-1866)
35 mm SP718	122 (400)	U		BH-4740 (BH-1866)
35 mm SP718	305 (1000)	U		BH-4740 (BH-1866)
16 mm SP455	30 (100)	R-90 100ft スプール	B 巻	1R-7605 (1R-2994)
16 mm SP445**	61 (200)	A-Minima 専用スプール	A 巻、乳剤外側	1R-7605 (1R-2994)
16 mm SP457	122 (400)	T	B 巻	1R-7605 (1R-2994)
16 mm SP578	122 (400)	S-153		2R-7605 (2R-2994)
16 mm SP458	244 (800)	Z	B 巻	1R-7605 (1R-2994)
65 mm SP332	305 (1000)	P	乳剤内側	KS-4740 (KS-1866)

* 製品ラインアップは国や地域によって違いがありますのでご注意ください。フィルム・ロールの長さについての詳細は、弊社発行の“コダック映画用 カメラフィルム標準価格表”をご覧ください。弊社まで直接お問い合わせ下さい。

** 印はアトーン社 A-Minima カメラ用

さらに詳しい情報は弊社の営業担当者にお問い合わせ下さい。

コダック 株式会社

エンタテインメント イメージング 事業部

東京 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-5-12 神田ボンビアンビル Tel(03)6891-2010 Fax(03)6891-2035
大阪 〒530-0035 大阪府大阪市北区同心1-8-14 IMAGICA Qビル Tel(06)4801-8856 Fax(06)4801-8857



本パンフレットに記載の情報は、標準的な生産工程で製造された製品のデータを示しており、イーストマン・コダック社の規格を意味するものではありません。これらのデータは、保存、露光、現像などの条件により影響を受けることがあります。また、コダック社では、事前にお知らせすることなく、製品の特性を改良・変更することがありますので、ご了承下さい。

06-10 (R) Printed in Japan

コダック、イーストマン、VISION、キーコード、ラッテンの各用語はコダック社の登録商標です。

© Eastman Kodak Company, 2009 KODAK Publication No. H-1-5207 CAT 621 7376

Kodak